

第6回eモニターアンケート 「狭あい道路の拡幅整備事業」

実施期間

令和6年8月21日

～

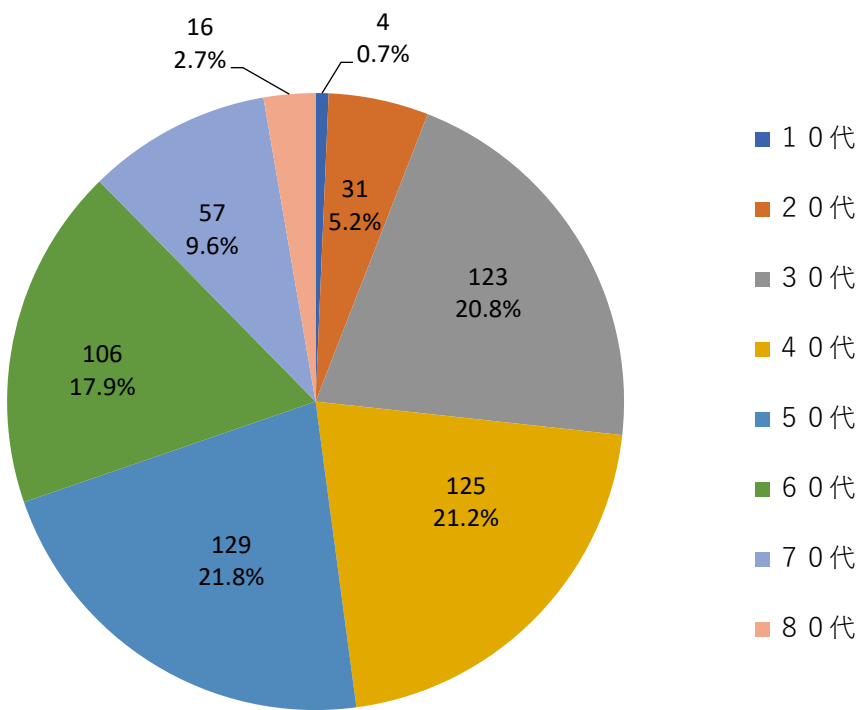
令和6年8月28日

回答数

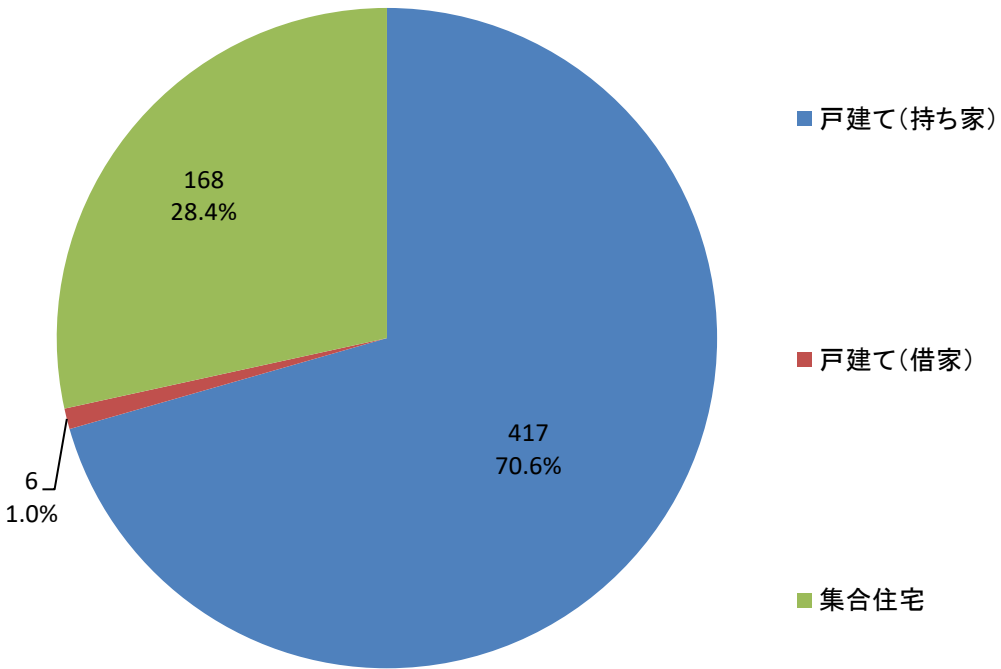
591 人

※単位は全て、円グラフは人（割合）

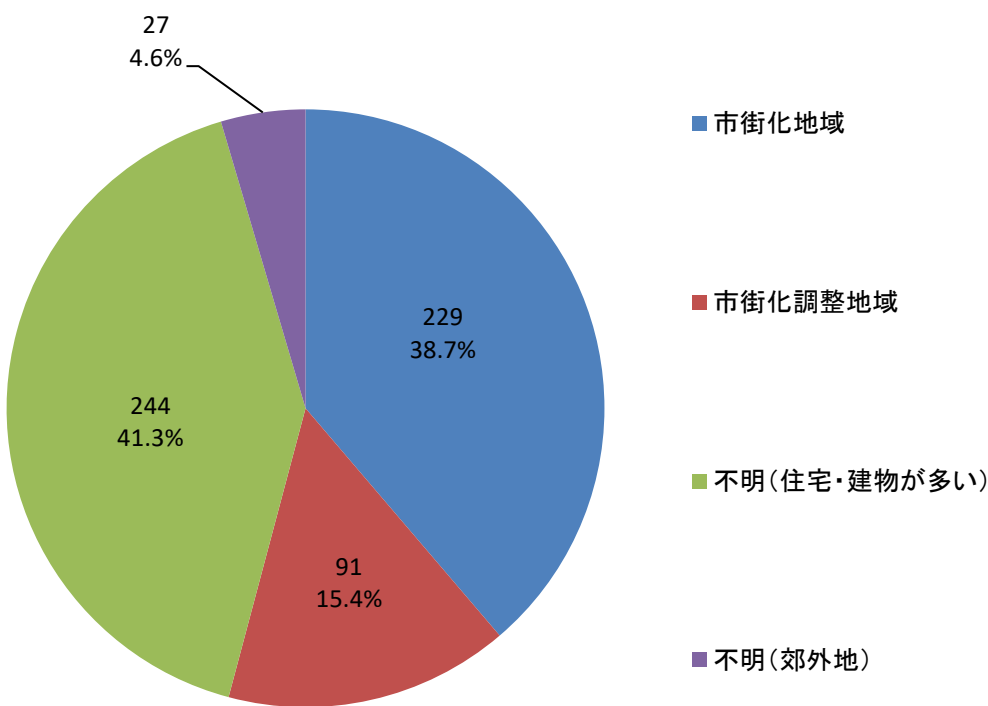
世代別



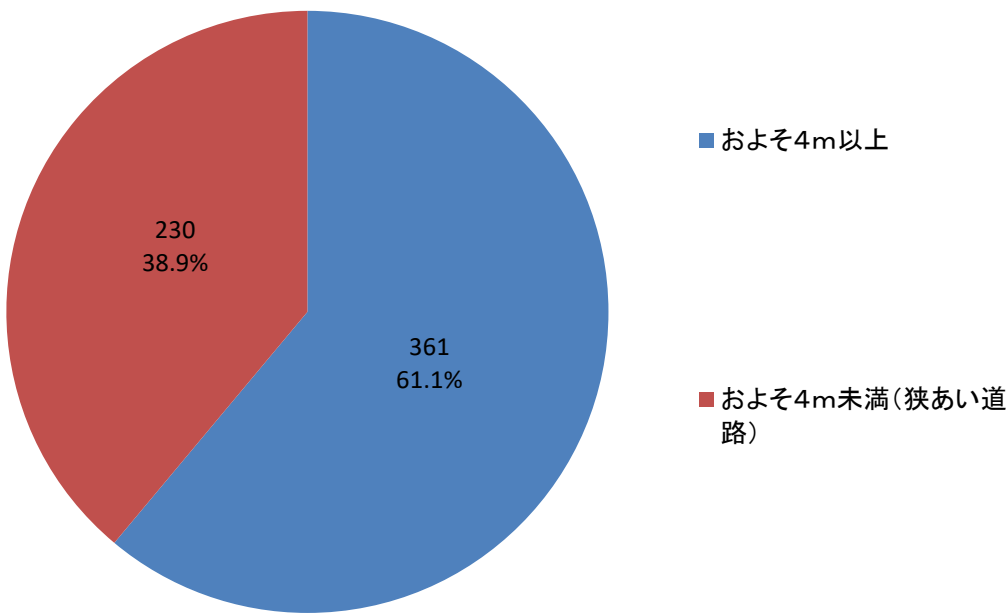
問1：住宅形態を教えてください。



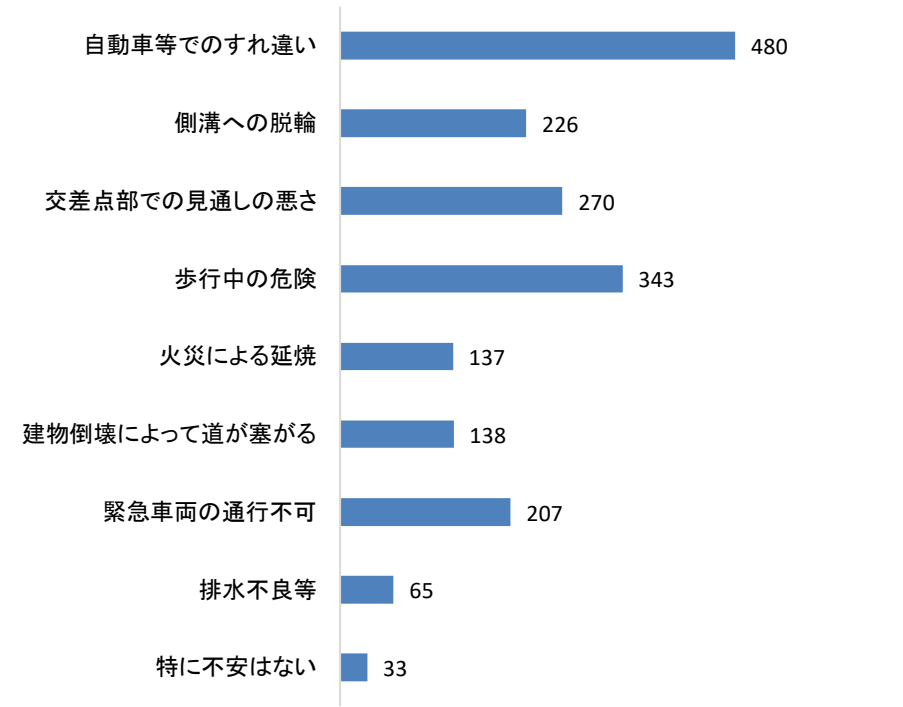
問2:お住まいの地域を教えてください



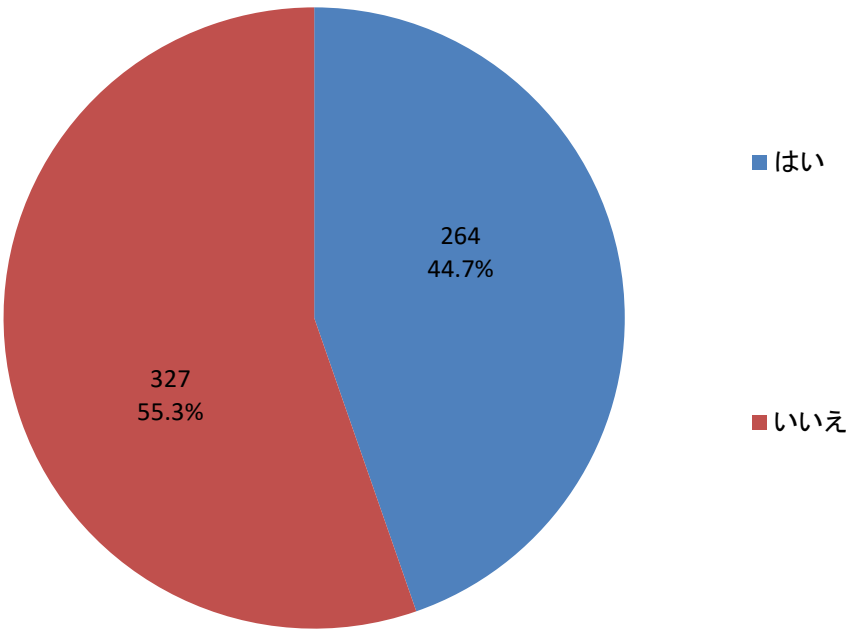
問3:お住まいの前面道路の幅を教えてください



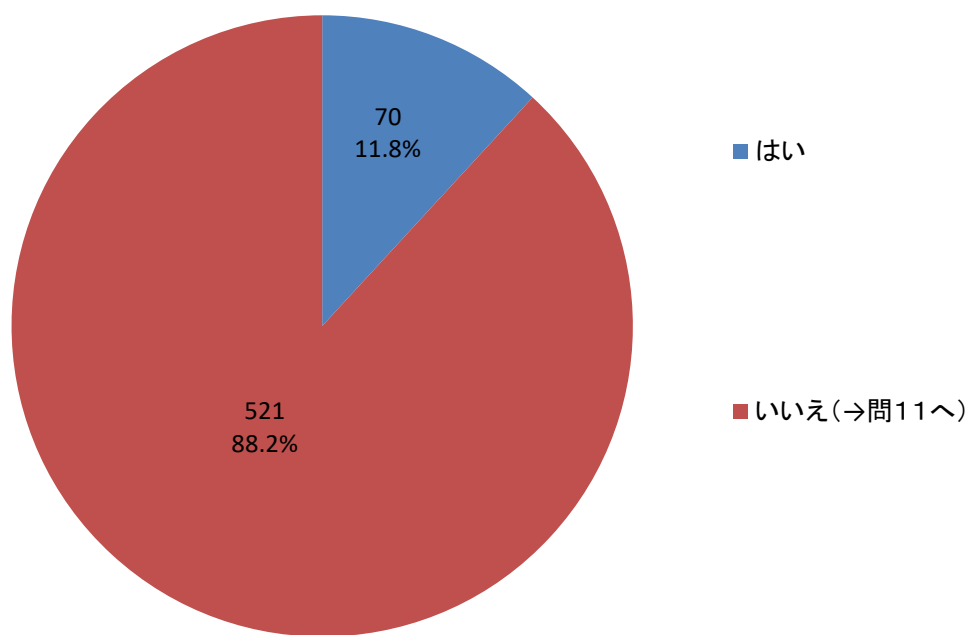
問4：狭あい道路に対する不安事項等を教えてください。
(複数回答可)



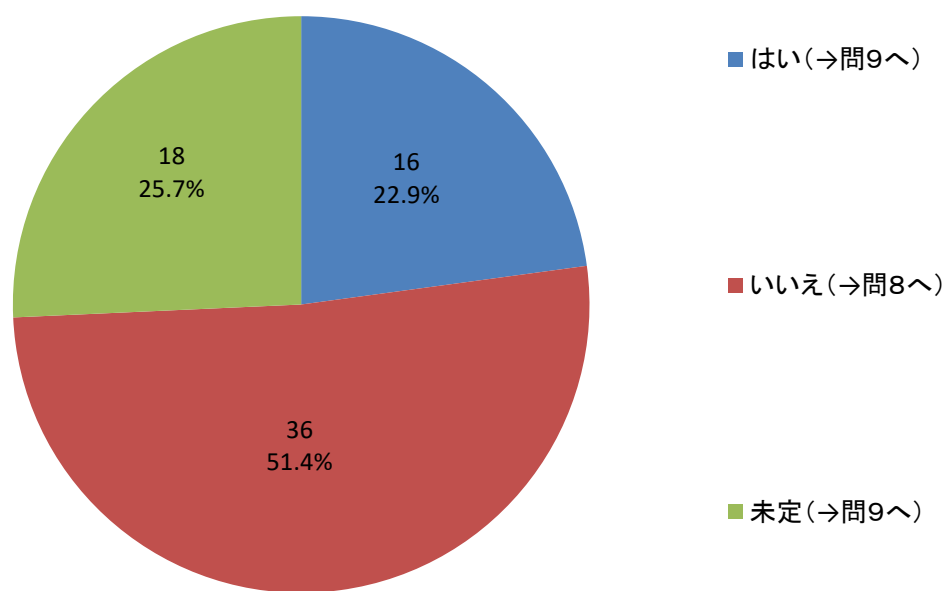
問5：狭あい道路に接する敷地で建築する際、建築できない範囲(後退用地)があることを知っていますか。



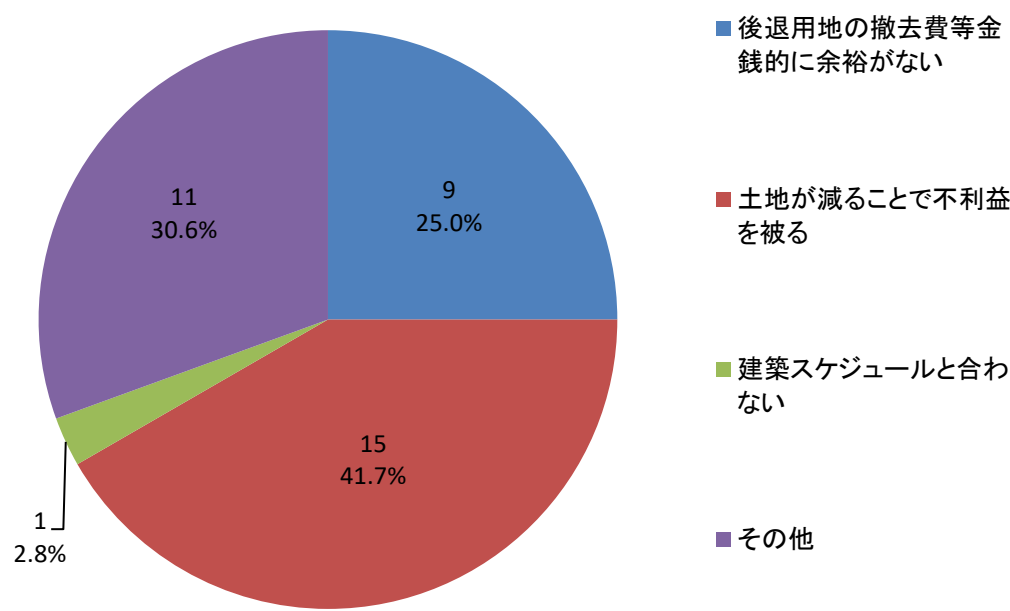
問6:狭あい道路の拡幅整備事業を知っていますか



問7:境界確定の補助、工作物撤去の補償金(上限10万円)を活用し後退用地を寄附したいと考えますか。
※問1で「集合住宅」と回答した場合、回答不要



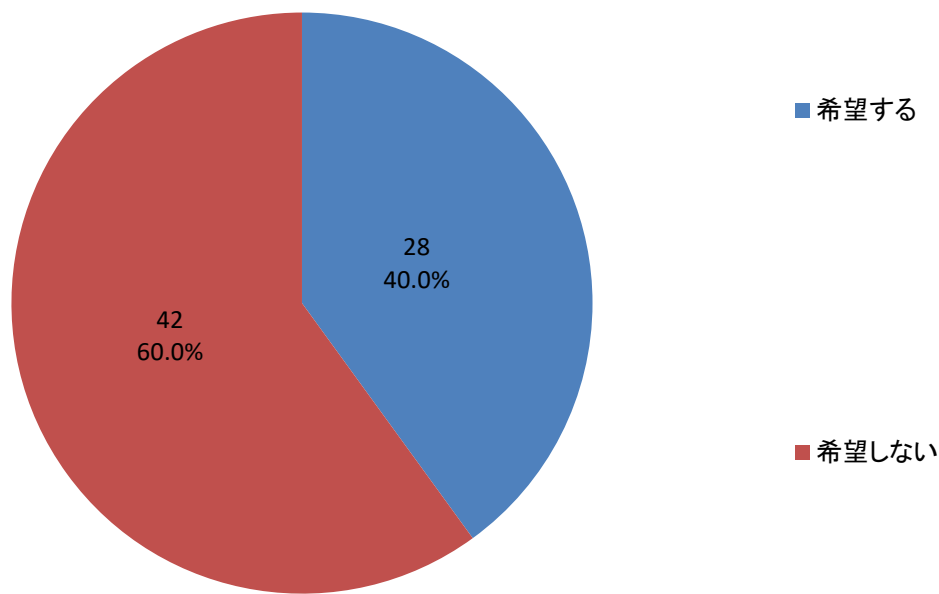
問8：制度を利用したくない理由を教えてください。

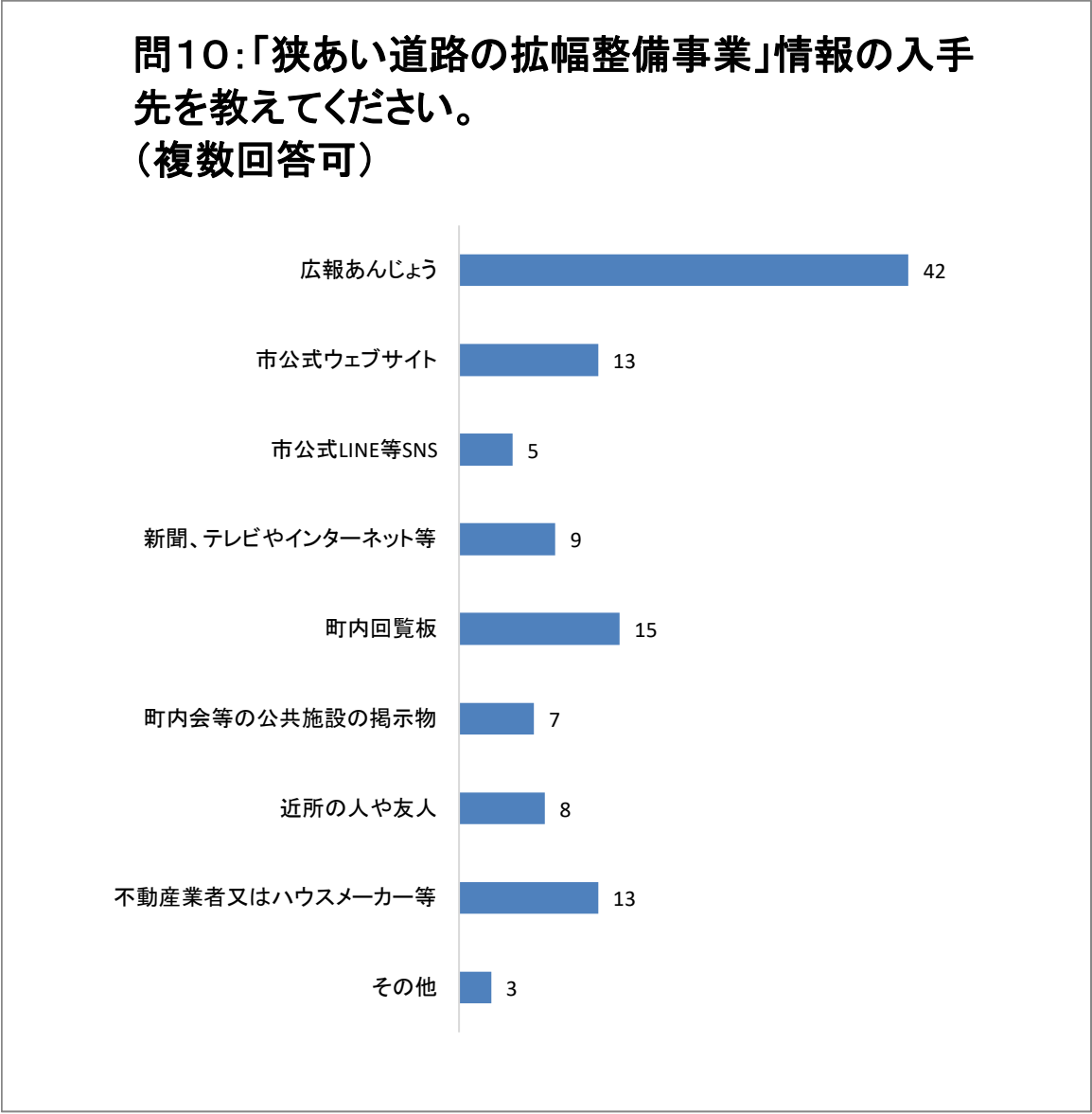


【その他の意見】

- すでに後退済み
- 自分の土地ではないため
- 対象ではないから
- 道路が広くなると通過交通が増えて危険になるから
- 特に必要がないから

問9：支援の拡充を希望しますか。

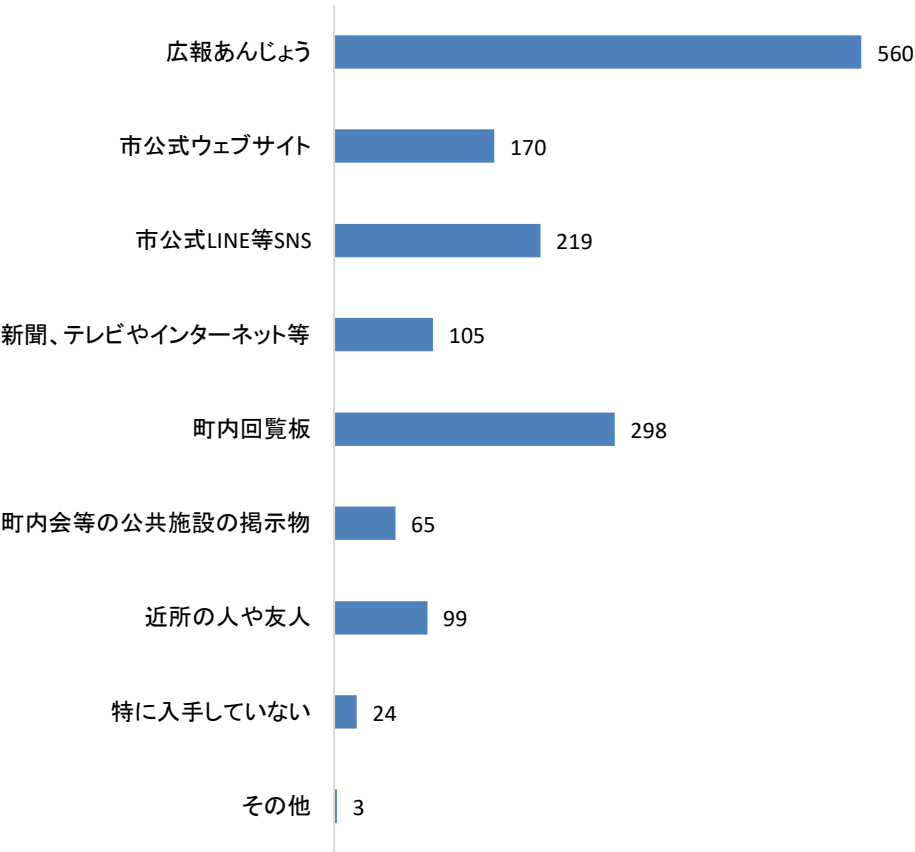




【その他の意見】

身内が家を建てる際に知った
国のウェブサイトで知りました
土木課で知った

問１１：様々な安城市政情報の収集手段を教えてください。
（複数回答可）



【その他の意見】

Instagram
インターネットでの検索
アンフォーレ

問 1 2 : 狭あい道路の拡幅整備事業について意見があれば記入してください
毎日、通り抜けの車を頻繁に見かけるが、非常に危険であり、住民が迷惑をしている。拡幅するなら歩道も設置しなければ市民の安全が確保出来ないのではないかな？ 拡幅したならば、通り抜けの助長になる恐れがあり交通不安全となる可能性が高い。
JR安城駅からゼルクシティに向かう道が狭いので、通学中の中高生が乗る自転車と抜け道を使う車が危ないと思うことが多々ある。小学校の通学路でもあるし、ららぽーとも出来るので歩道がしっかりあればなと思う
あまり安城の道路は狭いと感じたことはありませんが、どちらかというと歩道や自転車専用道路の方が狭いと感じています。道路も歩道もアンフォーレ前くらいの幅になるといいと思います。また、家の前は乗用車なら2台すれ違えますが、大きいトラックが通ると厳しいです。ですが、抜け道なのかよくトラックが通ります。小学生の通学路にもなっているので、細い道は大型車は通れないよう標識を立てて欲しいです。
こうした取り組みが、少しずつ進んでいくと、交通の安全性が高まるので、ありがたいと感じる。
コストをかけずにやれるなら進めたほうがよいと思うが、コストがかかるなら進めなくてもよいと思う。これから人口が減少していく中で本施策の優先度は低いと思う。
そういった道はたくさんありますが、本当に住宅街で困っているところを優先して考えて頂きたいです。
ところどころ狭あい道路を見かけますので、安心安全な道路整備をして頂ければ有難いです。
やはり緊急車両の通行に支障があるのは困ります。高齢化で事業が進まないのが一番問題だと思うので、個別に丁寧に相談できる専門員が確保できるといいと思います。
ゆとりのある歩道は気持ちもゆとりが持てる気がします。自転車でも徒歩でもすれ違う時、安心して通れます。綺麗な歩道がもっともっと増えると嬉しいです。整備してくれてありがとうございます。
安城は他の市に比べて狭い道路が多く、車の運転中にすれ違うのがとても怖いと感じる。小学校の通学路になっている道は優先的に拡げるようにしてほしい。
安城町社口堂、宮前地区は排水が悪くすぐに内水氾濫になり、浸水被害に悩まされてます 住宅地の排水設備強化をお願いします
安全、特に歩行者・子ども・交通弱者の安全のために拡幅してほしいです。土地の権利等もあり難しい所もあると思いますが出来るところから少しずつして、「こんなに安全になりました」ってアピールすれば納得して土地を分けてくれる地権者もいるかもしれませんので、拡幅整備事業については大賛成です。
安全で暮らしやすい街づくりのため、整備事業を積極的に進めてください。
運転する時に狭い道でよくヒヤッとすることがあります。なぜこんな微妙な幅(車1.5台くらいの幅)の道路が多いんだろうと、いつも思います。もう少し安全な道路を増やしてほしいです。
家の前の道路は狭すぎて抜け道にする車もないのでそこまで気にしていない。
蓋をした側溝など、道として利用されている土地については市で買い取るようにしてほしい
拡幅した場合、車両の速度が上がるため、危険が増すことから、拡幅には反対です。車両の速度を十分に落とせば事故などは、まず起きません。
拡幅対象が通学路の場合、中途半端な拡幅では、道路を走る車のスピードが増すだけで、逆に危険な道路になってしまうので、通学路の場合は、当然ご存知とは思いますが、注意が必要だと思います。
既に建物に面している道路では拡幅するのは難しいのではと思うが、広い道路が多くなると車同士の接触等のトラブルは減っていいのではと思う。
旧住宅地については住宅が密集しており、拡幅は難しい。
狭あい道路が安城市にどれくらいあるのか？、狭あい道路における実際の事故などがどれくらい年間起きているのか？よくわかりません。狭あい道路のリスクは感じますが、市政における様々な必要対策と比較し優先度が高いのかどうかかわからないため、現状把握から行い、市民に公表することが必要と考えます。

狭あい道路に面する土地を求める際は、災害時など様々な事情を検討した上で、後退用地というのも頭に入れてもらいたいと皆さんに周知してもらう必要があると思う。
狭あい道路の拡幅整備について具体的な地域、進捗を知りたいが、どこでその情報が得られるかわからないのでもっと広報をして欲しい。
狭あい道路の拡幅整備事業については、既存住居者の転居や土地買収等非常に時間、コストがかかるのではないかとされるが、ゆっくりかつ場所の優先順位を決めて、少しずつでも良いので、進めてほしい。
狭あい道路の拡幅整備事業の実施の際には、古い街並みなどで保存が必要かどうか、公聴会などで話し合いの場を設けて欲しいと思います。
狭あい道路の拡幅整備自体はとても大切だと思います。 でも、道路が狭いが故に、その区画に用いない通過交通が入り込むことを防いでいる側面があります。 どうしても狭あい道路の拡幅整備を進める場合は、周辺のネットワークの整備や、区画道路の走行速度を落とす工夫などを同時に行うことが必要だと思います。これらの整備は大掛かりになりかねないので、置いてきぼりになっていませんか？ 個人宅前の道路の拡幅だけにとらわれずに、広い視点から交通安全を進めていただければ幸いです。
狭あい道路の様々な不都合な点は理解できるが、そこに住んでいる住民の状況も様々である。よく住民の意見を聞き、事業を進めてほしい。
狭あい道路は、災害の面では不安がありますが、現在自宅前は一方通行で近隣住民が通行することがほとんどで暴走する車はほとんどありません。 道幅を広げることで、マナーの悪い車が多く通り、子どもや高齢者の事故が増える不安があり、検討していただきたいです。
狭いからこそ大型車や通り抜けの車がこない、などよい面もあるので優先順位をつけて実施して欲しいです
狭い道が多く、危険で不便だと感じるので、支援を増やして事業を進めて欲しいです。
狭い道では様々な危険が予想されるので、安心して住める街作りを目指して頂けると嬉しいです。
狭い道は広げることができるなら賛成ですが、その為に必要な費用はぜひとも市が負担して市民に迷惑をかけないようにやってほしい。高い税金を払ってるのだから意味のある使い方なら問題だと思います。よく考えてやってほしいです。広げたことによって市民が不都合なことになるのはやめてほしい。
狭い道路は、やはり緊急事態の時に手間取り時間が必要以上にかかると思います。 拡幅整備事業は必要だと思います
狭い道路は危険性が高まっています。 引き続き補助金を活用できる制度を設けて、危険回避に繋げてほしい。
狭い道路をなんでもかんでも広げるのではなくて、自転車専用とか、シニアカー専用とか、あんくるバス専用とか、交通弱者を優先する道路に変更することも考慮すべきだと思います。
狭くていいけど、ドブに蓋をしてくれると嬉しいです。車同士がすれ違うときに怖い
緊急車両が通るにもある程度の幅は必要なので少しずつでもよいので整備を進めて行って欲しい
金銭的なメリットが大きければ事業も進むと思うので頑張って色々な方法を考えてほしいです
元々狭いところに、植木などが出ていると、余計に狭くなり、危険だと思ふところがあります。 道路だけではなく、歩道も狭くなっているところもあるので、そのあたりも考えて欲しいです。
現住地の宅地化が急速に進んでいるので、狭あい道路に接する土地を宅地にするときは、道路の拡幅か退避場の設置を条件にする等の対策があると良い。
現状の道路幅を広げるために、建築の予定もないのに後退をするのは、難しいでしょう。資金的なことも考えられますが、後退する事によって建物や敷地が削られ住み続けることすら困難な状況にもなりかねない、長い目で見て再建築時の後退や区画整理での道路拡幅を行っていただければいいと思います。基本的に安城市は、都市計画を見直すべきでは、幹線道路の計画ができないのに、狭い道をがんばっても
個人が所有する土地については、移動させるのに時間と金がかかりすぎるだろう。住民の理解が進んでいるところを優先して、効率的に進めるべき。交通的には、一步通行や右折帯を設けることで、これも効率的に進めるべき。

交差点付近での見通しの悪さ（垣根）をなくす施策をして下さい。
広い市道をつくるため、私有地を市が高い値段で買い取り、立ち退き後に豪邸が立つ、という噂があります。 うわさですが、拡張する理由、重要性を明確にしていただけたら、綺麗な町作りになると思います。
広報あんじょうでの周知が分かりやすいと思います。 また、具体的には該当地域への町内会回覧板がベストと思います。
行政がリーダーシップを取って進めるべきです。
高齢者の多い地域もあると思うので、説明を尽くして納得してもらい、自力で行動が難しい方には手厚い支援をして協力してもらうことが必要かと思います。
今は車も一台しか通行できず、緊急車両も近くで停まりそこから歩いて来ないといけません。 前から来ると少し広い所で待たないといけません。補助金がもらえるのであれば寄付したいです。
今回のアンケートは自分とは関係が無かったですが、狭い幅の道を運転したり歩く時危ないなど思うことがあったのでこういう制度を皆が知って活用してもらって安全な町づくりが出来たらなと思いました。
災害発生時の延焼や救助車両が通行出来ない等の懸念があります。狭あい道路の解消に向けて積極的な推進をよろしくお願いします。
子どもやお年寄りが多いですし、とても良いと思います。 交通事故や渋滞が減ると思います。
市内に狭あい道路が多数あるためどこから拡幅整備を行なっていくか、どこまで行かうか等いろいろ意見があるかと思います。交通量が多い場所や危険を伴う場所では優先順位が高くなるかと思いますが、今後の検討も含め、安城市全域を対象に住民や通行者より意見を募集して判断していくのも良いのかなと思います。
市内に道幅の狭い道路がまだまだ多く、子どもの通学時など不安がある。整備を進めて欲しい。
私は旧集落の調整区域に住んでおり、火災、地震、救急など緊急車両が入れません。したがって、狭あい道路拡幅には大いに賛成です。ただ、住んでいる住人の考えが一致しておらず、また損得勘定もあるため市の事業として進めてもらえれば多少進むかもしれませんね。
私は車には乗らないが、私の家の前の道路は狭いのに車の通行量が多く、両側から車が通行する際にはすれ違うのに苦労している場面をよく見かける。私が歩いて通る時にも車とぶつかりそうになって怖い思いをしたことも多く、もっと道幅が広ければ良いと思うが、それが無理なことは分かっているので諦めている。私はその狭い道を通る車に対して「こんな狭い道を通るな」と思っているが、他の道路の道幅とはそれほど違わないし、どうしても近道したいとなると便利な道路なので通行するのは仕方ないと思って納得している。私のような思いをする人が少しでも減るように、狭い道路は可能な限り拡幅してほしいと思う。
私有地に挟まれている道を広げるのは難しいと思うが、側溝にドブ板が無い道については対応できるのではないかと考えている。
資産価値がある土地を１０万円で寄付は、安すぎる。
事業というか、規定をもっと厳しくして欲しい。 我が家は新築立てる際に後退したが、道路挟んだ向かいの家は後退しておらず不公平が生まれている。
事業自体は問題ない事であるが、これが自分事になる場合、近隣家との兼ね合いや友好度によって大きく左右される事になると思われる。地域の一体性が無い地区では難しいことであり、今この瞬間にも、狭あい道路沿いに、限りなく近づいて建設されている住宅もある。安城市が、市のビジョンとして市道をどのように整備していきたいか、それを誰にも分かるように明確化しなければ、この事業自体の認知度や理解は深まらないのではないかと。１、２年でできる事業ではないはず。この事業を行う場合は、住民に対して丁寧な説明を、長い時間をかけて行っていただきたい。無理な場合は、諦めましょう。
自治体に予算がない時代に作った法律であるから法律を改正して、買収方式で整備した方が良い。 個人の権利も強くなっており、寄付行為では事業が進まず、いつまでも交通に支障のある狭隘道路を残しておくのは行政の怠慢である。

自宅新築時に寄附したが、ほんの数十センチのみだったので、道路向かいの家が今後寄附したとしても、そこまで道幅が広がるとは思えない。しかも、道路向かいの家が寄附するならきつと建て替えの時だと思うので、何年、何十年も先の話だろう。そんなに何十年もかけて実施する計画なら、どうせならもっと新築時に寄附しなければならない幅を増やして、もっと道幅を広げて、ちゃんと便利になるといいのと思う。ほんの少し道幅が広がったところであまり便利になるとは思えない。歩行者と車両のすれ違いが危険でなくなるとは思えないし、車両が安全にすれ違えるとも思えない。
車がないと生活できない時代なので、道路の整備はしっかりしていただきたいです。
車のすれ違いができるようになるとバックしたりしなくてよくなり、安全になると思うので進めていただきたいです
集合住宅のために、どこが該当するか把握していないので、自身の町がどれくらいリスクがあるのか把握出来ていません。 後退用地が自宅の大きさに影響する場合は、区画整理なども必要ではないかと思います。
住みやすい町作りこれからも地元住民の意見交換の場を積極的にご検討いただける事に期待しています。
住宅街の道路は、子供の歩行、自転車など車以外にも道路での危険も多いので、見通しよく広くしてほしい。
初めて聞く内容でした。 確かに狭い道路で、かつ通行量がある道路は、交通安全のため整備が必要だと思います。通行量が少ないところは必要ないと思うのですが、そこは当然調査されてのことでしょうか？
人や車が多く通る場所を優先して拡げて欲しい。 歩行者や車の見通しの悪い所が多く、走行中は怖いです。
人通りが多い場所に関しては拡幅整備が行われると安心です
整備しないほうがよい道路があるかもしれない。柔軟に考えてやって下さい。
整備をすることでどのようになるのか具体的なものをもう少し用意し、生じるメリットやデメリットについて、実際に支援をした家庭等の生の声をより掲載して欲しい。
赤松町の郷中は、ほとんどが狭隘道路で車のすれ違いに気を使います。 幅員が広がると安心して運転できます。期待しています。
絶対行って下さい！ 家を買う時、駅から家までの道路が車道と分かれていて、子供が通るにも安全だろうと思い、検討項目になりました。 細い道は、車道との距離が怖く、出来るだけ避けています。 もうすでに家が建っており、拡張するのが難しいところもあると思いますが、出来ることから、お願いします。
側溝に蓋がないので車のすれ違いがこわい。狭い道路なのにスピードを出す車が多い。集団登校の通学路なので事故が心配。拡張するにしてもほとんど家が立っているので無理なのは。
対象の道があると知って土地を購入した人は、自分の責任なのだから、なにもなくても道を寄付してほしいけれど、最初から持っていた土地の場合、あとから小さい道ができて、住宅地になって、とかいう人は土地も少し削られて、お金も出すのだと悲しいと思います。そういうおうちの人には寄り添ってあげてほしいと思います。
大きな道から1本入ると狭あい道路に入る場所があるので、その道路を広くしてほしいです。
中心部（市役所周辺）ばかり綺麗に整備するのではなく、不自由をしている方の道路の整備をどんどんしてください。
調査状況など、見て分かるところがあるのか知りたいです。事業自体も知らなかったです。
通学路から優先的に対応して頂けると安心です。また、ららぽーと周辺も特に整備して頂きたいです。
通学路が狭いと車との事故が不安ですので、通学路で、狭い場所があるなら優先にやってほしいと思います。
通学路や抜け道で需要が多い道は整備をお願いしたい。
電柱や標識などの撤去や地下化や側溝の蓋により有効幅員の確保が第一歩ではないでしょうか
土地の持ち主が道路の拡幅整備に納得する形が示せばいいと思います。
土地を寄付するのに補助が10万では、やる気が失せる。

土地に余裕があるならば、せめて通学路は、車も歩行者も安全にすれ違うことが出来る様に整備計画をお願いします。

同居をしており、1代上の世代の所有の土地になります、私は何も言えません。世代が違ふと考え方、価値観が違い意見があいせん。狭あい道路の拡幅整備事業等、後期高齢者世代にもその様な事業があると周知させたいです。

道が狭いことは、運転する側からしても歩行者や自転車側からしても、事故を起こす又は事故に巻き込まれる可能性が高い。（注意して行動できる人ばかりではない）
有事の際にも、道が狭いことで初動が遅れ、救える命が失われることも避けたい。
街中で消防署や警察署が近いのに、道が狭いせいで……………ということは避けたい。
車社会の安城だからこそ、解決すべきことかなと。
子供の通学路なのに危険な道があるのはいかなものかと思います。

道を広げるとなると土地の減ってしまう方もみえるので、気の毒に思います。他の場所に移動するにも費用がかかるし、税金だけは高くなるとか、嫌な思いをされるのは可哀想です。

道幅を広くすると、車の速度が速くなったり、抜け道として利用する車が増えたり、駐車車両が増えることが、予想されるので、スピードバンプ（道路に設置する突起）を設けたり、監視カメラで、しっかり管理するなどして地域住民の安全を確保、維持することが必要だと思います。

道路が狭いと、特に災害時に大変なことになると考えるので、積極的に進めていって欲しいと思います。

ただ、場所によっては道路が広くなる事によって通行車両のスピードが速くなる可能性があり危険になるので、錯覚などで広く見えないような工夫など対策が必要かと思います。

道路に駐車してある車の横を通過する際、サイドミラーをこすった経験があります。
なので、切望致します。

頻繁に利用する道路で普通車が2台ぎりぎり離合できるところが約1kmあるのでこの道路幅が広がると大変利用しやすくなる。拡幅整備事業対象道路がどこなのか知る方法を公開して欲しい

不利益を被らないような支援はなかなか納得のいく方法が難しいと思いますが、緊急車両や宅配業者、介護車両等通行出来るよう拡幅は進めて行くべきだと思います。

補償を希望に沿ってあげる事で確実に広げていてもらいたい

本当に必要な幹線道路の整備を優先してほしい。道路の拡幅により、抜け道として使われるのは望ましく無い。

毎日運転するので、狭あい道路の拡幅整備が行われれば、有り難いです。

問9にも書きましたが
もともと狭い土地の方だとさらに狭くなってしまうので移住したい人も出てくると思いますが10万程度では少ないのではと思いますし、そういう方への支援や様々な情報提供は必要かと思います。また 狭あい道路付近に住んでる方は古くから住んでる方が多いのでお年寄りの方が多いように感じます。年金暮らしの方にはなかなか受け入れられにくい気がします。手厚いサポートがないとなかなか前に進まない気がします、事業が進むことはとてもいいことだと思うので頑張ってください。